

# 103-41

## 問題文

食事による胃内容排出速度の低下によって、吸収量が増大するのはどれか。1つ選べ。

1. アセトアミノフェン
2. エリスロマイシン
3. セファクロル
4. リファンピシン
5. リボフラビン

---

## 解答

5

## 解説

リボフラビンは 担体輸送される薬物です。 そのため、GER が小さい方が 担体の飽和を避けることができるため 吸収量は増大します。 よって、正解は 5 です。

ちなみに 胃に入った薬物が どれくらいの速度で小腸に到達するかを **GER (gastric emptying rate)** といいます。 GER の主要な変動要因としては 食事や抗コリン薬があります。 食事や抗コリン薬で、遅くなります。 また、空腹やメトクロプラミドの投与で GER は速くなります。

## 参考